

## 平成22年第1回南伊豆町議会臨時会

### 議事日程(第1号)

平成22年2月15日(月)午前9時30分開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名  
日程第 2 会期の決定  
日程第 3 報第 1号 専決処分の承認を求めることについて  
日程第 4 議第 1号 静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の一部を変更する規約制定について  
日程第 5 議第 2号 平成21年度南伊豆町一般会計補正予算(第9号)  
日程第 6 議第 3号 平成21年度南伊豆町公共下水道事業特別会計補正予算(第6号)
- 

### 本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

---

### 出席議員(10名)

1番	竹河十九巳君	2番	谷正君
3番	長田美喜彦君	4番	稲葉勝男君
6番	清水清一君	7番	梅本和熙君
8番	漆田修君	9番	齋藤要君
10番	渡邊嘉郎君	11番	横嶋隆二君

### 欠席議員(1名)

5番 保坂好明君

---

### 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

町長	鈴木史鶴哉君	教育長	渡邊浩君
総務課長	鈴木博志君	企画調整課長	藤原富雄君

建設課長	小坂孝味君	産業観光課長	山田昌平君
町民課長	奥村豊君	健康福祉課長	松本恒明君
教委事務局長	大野寛君	上下水道課長	山本信三君
会計管理者	大年清一君	総務係長	大野孝行君

---

**職務のため出席した者の職氏名**

議会事務局長	栗田忠蔵	主幹	大年美文
--------	------	----	------

開会 午前 9時30分

◎開会宣告

○議長（漆田 修君） 皆さん、おはようございます。

定刻になりました。ただいまの出席議員は10名です。定足数に達しております。

これより平成22年第1回南伊豆町議会臨時会を開会します。

---

◎議事日程説明

○議長（漆田 修君） 議事日程は、印刷配付したとおりであります。

---

◎開議宣告

○議長（漆田 修君） これより本日の会議を開きます。

---

◎会議録署名議員の指名

○議長（漆田 修君） 日程第1、会議録署名議員を指名します。

会議規則の定めるところにより、議長が指名します。

7番議員 梅本和熙君

9番議員 齋藤要君

---

◎会期の決定

○議長（漆田 修君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

会期は、議事日程のとおり本日1日といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 異議ないものと認めます。

よって、会期は2月15日の1日限りと決定しました。

---

### ◎報第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（漆田 修君） これより議案審議に入ります。

報第1号 専決処分の承認を求めることについて 平成21年度南伊豆町一般会計補正予算（第8号）を議題とします。

提案説明を求めます。

町長。

〔町長 鈴木史鶴哉君登壇〕

○町長（鈴木史鶴哉君） おはようございます。

報第1号の提案理由を申し上げます。

本案は、平成21年度南伊豆町一般会計補正予算（第8号）であります。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ765万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ45億9,253万3,000円とするものであります。

内容につきましては、静岡県が発注した国道136号線（伊鈴橋、天狗橋）橋梁補修工事に伴い、工事用進入路及び残土置き場として旧三浜中学校跡地利用することとなったため、旧三浜中学校跡地に建つ三浜小学校仮校舎の一部解体が急遽必要となったため、また、耐震性のない町内の保育所・幼稚園について、新設・統合を理由に耐震補強工事を見合わせておりましたが、新設及び統合の方向性も決まり、現在の差田保育所・南上保育所・南伊豆町幼稚園が廃止されるに当たり、廃止までの短い期間ではあります、園児の生命の安全を考え、簡易な耐震補強工事を緊急に実施するものであります。

どちらの事業も迅速に取り組むためには、議会を招集する暇がないため、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分をさせていただきました。

内容につきましては、歳出では、三浜小学校仮校舎部分解体工事費220万円と差田保育所

耐震補強工事費とその設計委託料で240万9,000円、南上保育所の耐震補強工事と設計委託料154万1,000円、南伊豆町幼稚園の耐震補強工事と設計委託料150万7,000円であります。

また、歳入は三浜小学校仮校舎移設補償費220万円と財源調整のための繰越金545万7,000円を計上いたしました。

ご審議のほどよろしく願いをいたします。

○議長（漆田 修君） 提案説明を終わります。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 質疑もありませんので、質疑を打ち切りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 異議ないものと認めます。

よって、質疑を終結します。

これより討論に入ります。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 討論する者もありませんので、討論を終結します。

採決します。

報第1号 専決処分の承認を求めることについては原案のとおり承認することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（漆田 修君） 全員賛成です。

よって、報第1号議案は原案のとおり承認することに決定しました。

---

#### ◎議第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（漆田 修君） 議第1号 静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合同約の一部を変更する規約制定についてを議題とします。

提案説明を求めます。

町長。

〔町長 鈴木史鶴哉君登壇〕

○町長（鈴木史鶴哉君） 議第1号の提案理由を申し上げます。

当組合は、昭和37年11月に静岡県町村職員退職手当組合として発足し、以来、組合市町村の常勤職員に対する退職手当の支給に関する事務を共同処理し、また、平成18年4月より静岡県市町村非常勤職員公務災害補償組合を統合するとともに、組合名称を静岡県市町総合事務組合に変更し、従来の退職手当の支給事務に加え、非常勤職員の公務上並びに通勤上の災害に対する認定及び補償事務を共同処理し、今日に至っております。

今回の規約変更は、組合の構成市町の一部が合併することにより同組合から脱退することに伴うものであり、規約の変更については地方自治法第290条の規定により、構成組合市町議会の議決が必要となります。

ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（漆田 修君） 提案説明を終わります。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 質疑もありませんので、質疑を打ち切りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 異議ないものと認めます。

よって、質疑を終結します。

これより討論に入ります。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 討論する者もありませんので、討論を終結します。

採決します。

議第1号 静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の一部を変更する規約制定については、原案のとおり可決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（漆田 修君） 全員賛成です。

よって、議第1号議案は原案のとおり可決することに決定しました。

◎議第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（漆田 修君） 議第2号 平成21年度南伊豆町一般会計補正予算（第9号）を議題とします。

提案説明を求めます。

町長。

〔町長 鈴木史鶴哉君登壇〕

○町長（鈴木史鶴哉君） 議第2号の提案理由を申し上げます。

本案は、平成21年度南伊豆町一般会計補正予算（第9号）であります。

補正予算額1億757万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ47億11万円とするものであります。

本補正予算は、国の第2次補正予算に係るもので、地域活性化・きめ細かな臨時交付金の対象とするものであります。この交付金は、地方公共団体が危険な橋梁の補修、景観保全の必要性の高い地域における電線の地中化や都市部の緑化、森林における路網整備などのような「明日の安心と成長のための緊急経済対策」の趣旨に沿った事業を行うため、地方公共団体が作成した実施計画に基づく事業に要する費用に対し、国が交付金を交付することにより、地域の活性化に資するきめ細かなインフラ整備等の速やかかつ着実な実施を図ることを目的とするものであります。

本町においては、本事業の実施により、極力町内の中小企業・零細業者の発注に努め、積極的に地域活性化に取り組む所存であります。

詳細は総務課長に説明をさせますので、ご審議のほどよろしくお願いをいたします。

○議長（漆田 修君） 提案説明を終わります。

内容説明を求めます。

総務課長。

〔総務課長 鈴木博志君登壇〕

○総務課長（鈴木博志君） それでは、議第2号の内容説明をさせていただきます。

9ページをお開きください。

この補正予算は、先ほど町長も提案理由に申し上げましたけれども、国の第2次補正予算の地域活性化・きめ細かな臨時交付金を対象とした補正予算でございます。

初めに歳出から申し上げます。

5 款農林水産業費、1 項農業費、農山村総合施設管理運営事務でございます。補正額 1,100 万円、3,119 万 8,000 円とするものでございます。工事請負費で差田グラウンドのネット・フェンス設置工事で 1,100 万円ということでございます。この差田グラウンドにつきましては、先般、国の第 1 次補正でライト側のフェンス、防球ネットを高くするというような工事を施工中でございますけれども、あと、残った 1 塁側のファールグラウンドが非常に広いところの部分があります。そこの部分にネット・フェンスの設置をするということでございます。

続きまして、次のページ、10 ページです。

6 款商工費です。371 の銀の湯会館運営事業でございます。1,907 万 7,000 円を補正し、9,326 万 1,000 円とするものでございます。委託料で機械設備等改修工事設計施工監理委託料 80 万円、工事請負費で銀の湯会館機械設備等改修工事で 1,827 万 7,000 円でございます。これは銀の湯会館の工事でございます、国の 1 次補正では中の内装関係のリニューアルの工事を行いました。それで、この補正予算につきましては、下の大型給湯器の設置だとか、あるいはエアコンとか、お湯を送るポンプの改修、その辺をやりたいということで、工事費で 1,827 万 7,000 円を計上させていただきました。

続きまして、7 款土木費、2 項の道路橋梁費です。

384 の道路維持事業でございます。3,400 万円補正し、6,707 万円というものでございます。

15 節の工事請負費でございます。伊浜線の安全施設設置工事でございます。700 万円です。これは、ガードレールとかガードロープの設置、延長 500 メートルの予定でございます。

205 の五十鈴川線安全施設設置工事です。400 万円でございます。これにつきましては、危険な格子柵、ガードレール等々、延長で 220 メートルでございます。206 の伊浜蛇石線舗装工事です。300 万円です。これはアスファルト舗装をふやす予定をしています。延長で 200 メートルです。

207 の子浦東西 A 線舗装工事 100 万円でございます。これもアスファルト舗装の工事で 150 メートルです。

209 の加納石井線道路改良工事 500 万円です。これもアスファルト舗装でございます。

210 の町道維持工事です。700 万円です。そのほか、1 級町道 7 路線の維持工事ということでございます。

続きまして、393 の橋梁維持事業です。400 万円補正し、1,464 万円とするものでございま



す。

宮前橋の橋梁塗装工事400万円です。宮前橋ですから、賀茂老人ホーム前の橋ですね、この橋梁の塗装ということで延長が61.6メートルでございます。

次のページでございます。

3項の河川費です。河川維持事業で3,500万円補正し、4,203万7,000円とするものでございます。

15節工事請負費で鳥屋川河川改修工事、3,500万円でございます。鳥屋川は差田ですね、差田グラウンドの横、埋め立てをしているところの河川でございます。そこの暗渠溝ですね、暗渠にしてボックスカルバートの設置をしたいということで、延長的には35メートルという予定でございます。そうすることによって、埋め立ての今ぼこぼこしている部分が、残土、またプレート等によって平らになるということでございます。

次のページでございます。13ページです。

5項の都市計画費でございます。公共下水道事業特別会計繰出金です。450万円補正し、2億5,652万8,000円でございます。公共下水道事業会計の繰出金でございます。

7ページへ。

今度は歳入を申し上げます。

15款国庫支出金、2項国庫補助金です。8目の総務費国庫補助金で8,453万7,000円の補正をしまして、合計で2億7,218万6,000円とするものでございます。地域活性化・きめ細かな臨時交付金で8,453万7,000円でございます。なお、この臨時交付金につきましては、国庫補助金であります。一般財源扱いとなります。

次のページでございます。

20款1項1目繰越金です。2,304万円を補正し、4億270万6,000円でございます。前年度繰越金でございます。

6ページに戻ってください。

歳出合計でございます。補正前の額が45億9,253万3,000円、補正額が1億757万7,000円です。合計で47億11万円でございます。補正額の財源内訳は一般財源で1億757万7,000円でございます。

よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（漆田 修君） 内容説明を終わります。

これより質疑に入ります。

稲葉君。

○4番（稲葉勝男君） ちょっと建設課長にお伺いします。

この道路維持関連で道路維持工事210、700万円、これ、もう箇所づけはできていますか。

210、道路維持工事。

○議長（漆田 修君） 建設課長。

○建設課長（小坂孝味君） 箇所づけはできています。7カ所を大体、ほかにもあればいいん  
でありますけれども、とりあえず、現段階では7カ所を予定しております。路線名はよろし  
いですか。

〔「いいです」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 稲葉君。

○4番（稲葉勝男君） これは質問というより、要望というか、そういう形になると思うん  
ですけども、この交付金の目的からいって、この維持工事でぜひ、限界集落というとまた怒  
られるかもしれませんけれども、そういう地域の道路の実情を把握して、今、俗に言う人足  
でいろいろできない部分が結構あると思うんです。だから、ぜひそういうところを課長の目  
で確かめていただいて、それで、この交付金に沿ったような形でやっていただきたいなとい  
うふうに思ったものですから。これは要望ですから、一応課長その辺頭に置いて、また、箇  
所づけができていているというから、それは仕方がないにしても、そういう形で何とか吉田あた  
りの道路の実情も見て、お願いしたいと思います。

○議長（漆田 修君） 建設課長。

○建設課長（小坂孝味君） 基本的には、大体こういうところをやりたいなというところを上  
げているんですが、道路の路肩の路側溝の側溝が埋まったり、物すごく路側のほうの白線が  
もう土がかぶって全然わからなかったりというような、そういうところを中心にやりたいと  
思っております。

○議長（漆田 修君） ほかに質疑はございませんか。

清水君。

○6番（清水清一君） 今の説明の中で208について説明を私、総務課長が言っていなかった  
ような気がして今思ったんですけども、どこなのか、それで、どういう工事なのかをお聞  
きしたい。それで、きめ細かな臨時交付金について、地元負担金は何%必要なのかどうか。  
一般財源ではやはりもう、地元負担金は何%ぐらい必要な程度の工事なのかをお願いします。

○議長（漆田 修君） 総務課長。

○総務課長（鈴木博志君） 失礼しました。説明は飛んだかと思います。

208事業の東風山戸A線舗装工事でございますか。これは、青市というか、日野の今、ヤマト橋のところから青市へ入る、あそこの道路でございます。これが、やはりアスファルト舗装で延長が500メートルを予定しております。

それと、今度のきめ細かな臨時交付金の町負担ということですが、基本的には町負担はございません。100%の交付金でございますが、発注するに当たって、当然、入札等かけるわけですが、その入札をかけた結果が8,453万7,000円、交付金以上でなければ当然、ならないわけですから、町単部分、その部分膨らんでいる部分がございますけれども、今回の補正予算につきましては、日ごろなかなかできないような補助もつかないようなところ、先ほど町長も言いましたけれども、地元の中小企業者、零細業者に発注等のことを心がけて今計上させていただきました。

以上でございます。

○議長（漆田 修君） ほかに質疑はございませんか。

質疑もありませんので、質疑を打ち切りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 異議ないものと認めます。

よって、質疑を終結します。

これより討論に入ります。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 討論する者もありませんので、討論を終結します。

採決します。

議第2号 平成21年度南伊豆町一般会計補正予算（第9号）は、原案のとおり可決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（漆田 修君） 全員賛成です。

よって、議第2号議案は原案のとおり可決することに決定しました。

---

◎議第3号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（漆田 修君） 議第3号 平成21年度南伊豆町公共下水道事業特別会計補正予算（第6号）を議題とします。

提案説明を求めます。

町長。

〔町長 鈴木史鶴哉君登壇〕

○町長（鈴木史鶴哉君） 議第3号の提案説明を申し上げます。

本案は、平成21年度南伊豆町下水道事業特別会計補正予算（第6号）であります。

本補正予算は、前号議案同様、国の第2次補正予算に係るもので、地域活性化・きめ細かな臨時交付金の対象とするものであります。

歳出予算の下水道施設管理事業で、工事請負費の下水道施設改修工事に生物脱臭塔充填材補充及び活性炭吸着塔内の活性炭入れかえ費用を450万円増額するものであります。

この工事は、12月定例会で補正いたしました処理場の臭気対策に伴う生物脱臭塔改修工事に係るもので、生物脱臭塔内の充填材を洗浄する工程の中で、充填材の炭が目減りした分の補充と生物脱臭塔の代替措置として使用した活性炭吸着塔内の活性炭入れかえのための費用であります。

また、歳入予算につきましては、一般会計繰入金を450万円増額するものであります。歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ450万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4億2,404万8,000円とするものであります。

ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（漆田 修君） 提案説明を終わります。

これより質疑に入ります。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 質疑もありませんので、質疑を打ち切りたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 異議ないものと認めます。

よって、質疑を終結します。

これより討論に入ります。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（漆田 修君） 討論する者もありませんので、討論を終結します。

採決します。

議第3号 平成21年度南伊豆町公共下水道事業特別会計補正予算（第6号）は、原案のとおり可決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（漆田 修君） 全員賛成です。

よって、議第3号議案は原案のとおり可決することに決定しました。

---

#### ◎閉議及び閉会宣告

○議長（漆田 修君） 本日の議事件目は全部終了しましたので、会議を閉じます。

第1回臨時会の議事件目が終了しました。

よって、平成22年度第1回南伊豆町議会臨時会はこれをもって閉会します。

ご苦労さまでした。

閉会 午前 9時52分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成 年 月 日

議 長 漆 田 修

署 名 議 員 梅 本 和 熙

署 名 議 員 齋 藤 要